

# 0. Windows に新規ユーザを作る

プログラミング・データサイエンス I

2024/4

## 1 新規ユーザの必要性

Windows において、自分のユーザ名を確認しましょう。ログイン画面に表示されているものとは異なる場合があります。検索窓に「コマンド」と入力すると、「コマンドプロンプト」というアプリが出てきます。それを開いてください。図 1 のような画面になります。C:\Users\**ユーザ名**が表示されています。Windows では、C:\Users\**ユーザ名**がホームディレクトリになります。

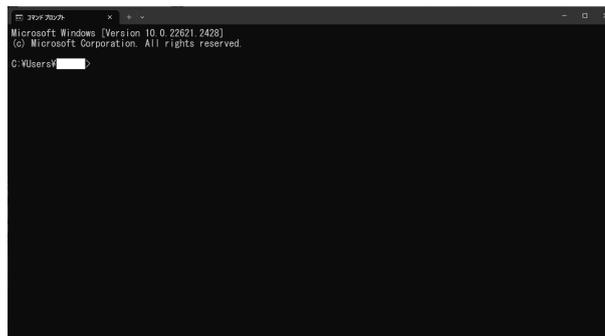


図 1 コマンドプロンプトを開いたところ。ユーザ名は消している。

アプリケーションのなかには、ホームディレクトリ配下にインストールされるものがあります。ユーザ名が不適切な場合、アプリケーションが動作しないなどの不具合が発生します。ユーザ名が以下のような場合です。

- 日本語
- 空白を含む
- 数字で始まる
- 半角 9 文字以上

ユーザ名として安心なのは、アルファベットと数字でできた 8 文字以下のものです。

もしも、ユーザ名がアルファベットと数字で出来たもので無い場合には、ユーザ名を作りなおしたほうが良いでしょう。アルファベットと数字からなる新規のユーザを作る方法を説明します。

## 2 作成方法

「設定」から、「アカウント」→「家族とその他のユーザ」を選択します。図2のような画面が現れたら、「その他のユーザをこの PC に追加」を選びます。



図2 新規ユーザ追加の画面

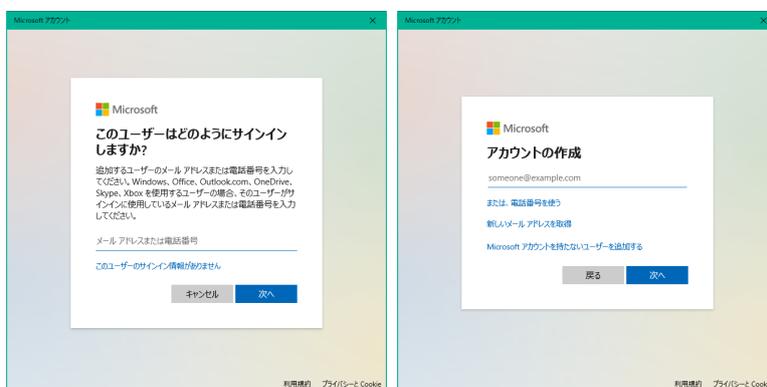


図3 新規ユーザ追加の画面:2

図3の左の画面では、下の「このユーザーのサインイン情報がありません」を選択します。すると、図3の右の画面が現れます。ここでは、「Microsoft アカウントを持たないユーザを追加する」を選びます。

続いて、新しいユーザのユーザ名、パスワード、秘密の質問3つを入力します。

### 3 必要に応じて行う作業

このようにして作成したユーザは、「標準ユーザ」、つまり管理者権限を持ちません。後から、管理者権限を持ったユーザから、管理者権限を付与することが出来ます。

また、新たに作成した新規ユーザでログイン後に、Microsoft アカウントと関連づけることも可能です。